

【2013】イスラーム世界の主要な都市

問1. イスラーム教の聖殿



○[① カーバ神殿]…メッカにある立方体の聖堂。ムハンマド征服後は黒石のみが残され、イスラーム教の信仰の中心となる。六信五行の「礼拝」は1日5回カーバ神殿に向かって礼拝をする。

問2. イスラーム教の特徴

- ア [② ジハード]…異教徒などに対するイスラーム教徒の戦い。語源は「困難を克服する努力」。
- イ [③ ヒジュラ]…メッカからメディナへの聖遷。ムハンマドは「富の独占の批判」、「神による“最後の審判”」を説いたので、危険思想と見なされた。そのためメッカの大商人クライシユ族から迫害されメッカからメディナへ逃れた。メディナでは率いられた信者たちによってイスラーム共同体であるウンマが形成された。
- ウ [④ コーラン]…イスラーム教の聖典。ムハンマドが神から与えられた啓示の記録が、第3代カリフであるウスマーンの時代に現在の形に編集された。
- エ [⑤ 啓典の民]…ユダヤ教・キリスト教の預言者は、ムハンマドに先立つ預言者とされ、両教徒はジズヤの支払いを条件に信仰の自由が認められた。

問3. 第4代カリフのアリー

- [⑥ シーア派]…第4代カリフであるアリーとその子孫のみをムハンマドの正統な後継者として認める一派。シーアとは普通名詞で「党派」の意味。初期に、Shī'ah 'Alī(アリーの党派)と呼ばれたことによる。
- [⑦ スンナ派]…代々のカリフを正統と認める多数派。スンナとはムハンマドの言行に従う者の意味。

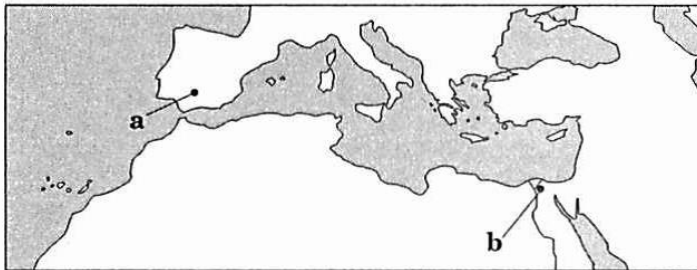
問4. ウマイヤ朝時代の出来事を選べ

- ア [⑧ タラス河畔の戦い](751)…中央アジアのタラス地方(現在のキルギス領)で唐とアッバース朝が中央アジアの覇権を巡って行った天下分け目の戦い。
- 唐の玄宗は兵制を府兵制から募兵制へと変え、傭兵制になっていた。武将は高仙芝。[⑨ 製紙法]が西伝。製紙法は漢代に蔡倫が改良。
 - アッバース朝は[⑩ アブー=アルアッバース]。
- イ [⑪ アルハンブラ宮殿]…ナスル朝のもとでグラナダに建設された宮殿。
- イベリア史；ローマ→西ゴート→ウマイヤ朝→後ウマイヤ朝→ムラービト朝→ムワッヒド朝→ナスル→レコンキスタ完成(1492)→スペイン
- ウ [⑫ ニザーミヤ学院]…セルジューク朝時代の宰相ニザーム=アルムルクが開設、スンナ派教学の中心。
- エ [⑬ トゥール=ポワティエ間の戦い](732)…ウマイヤ朝時代のイスラーム軍とカール=マルテル率いるフランク王国軍の戦い。イスラーム軍は敗北し、ピレネー山脈の南に退いた。

問 5. 正統カリフ時代とウマイヤ朝時代のカリフの選出方法の違い

- ※[14] カリフ]とは…ムハンマドの後継者。イスラーム共同体であるウンマを指導した。
- [15] 正統カリフ時代]…ムハンマドの死後、**選挙で選出**された。アブー=バクルからアリーまでの 4 人を「正統カリフ」時代という。
- ▶[16] アブー=バクル] (位 632～634)…ムハンマドの義父。初代正統カリフ。
 - ▶ウマル(位 634～644)…ビザンツからエジプト・シリアを奪い、[17] ニハーヴァンドの戦い]でササン朝を滅亡させ、イラン・イラクを征服した。
 - ▶ウスマーン(位 644～656)…ウマイヤ家出身。同族優遇政策を行ったので不満が高まって暗殺された。
 - ▶[18] アリー] (位 656～661)…ムハンマドの従弟。シリア総督ムアーウィヤとの戦闘中、暗殺された。
- ウマイヤ朝時代…アリー暗殺後、ウマイヤ家の[19] ムアーウィヤ]はカリフ位を宣言。以後**世襲制**。
- 三カリフ鼎立時代…10 世紀にアッバース朝が衰退すると、[20] ファーティマ朝]、後ウマイヤ朝もカリフを名乗り、3 カリフが鼎立する時代となった。

問 6. 後ウマイヤ朝の首都



- a)[21] コルドバ]…ウマイヤ朝滅亡後、遺族がイベリア半島に逃れて後ウマイヤ朝を立てた際の都。西方イスラーム世界の中心地となった。
- b)[22] カイロ]…10 世紀にファーティマ朝がエジプトを征服して建設した新しい都。バグダードに代わる文化の中心地となった。

問 7. サラディン

- [23] アイユーブ朝]…サラディンがエジプトに建国したスンナ派の王朝。首都のカイロを中心にイェルサレムを領有した。サラディンは第 3 回十字軍と戦い、その勇武と寛容さはヨーロッパにも知られた。

☆重要十字軍

第 1 回	セルジューク朝の聖地占領	聖地回復に成功。[24] <u>イェルサレム王国</u>]を建国した。
第 3 回	サラディンがイェルサレム王国占領	独皇帝フリードリヒ 1 世、仏王フリッポ 2 世、英王[25] <u>リチャード 1 世</u>]が西欧を挙げて陸路を東進。しかし独皇帝が溺死し、仏王は帰国。英王リチャード 1 世だけがサラディンと戦ったが失敗。巡礼の安全確保は得た。
第 4 回	[26] <u>ヴェネツィア商人</u>]の経済的利益	イスラームを攻めず、ビザンツ帝国の[27] <u>コンスタンティノープル</u>]を占領し[28] <u>ラテン帝国</u>]を建設した。ビザンツ帝国はニケーア帝国に逃れ、後に回復。

問 8. ウマイヤ朝とアッバース朝の税制の違い

ア) [29 ジズヤ]…人頭税の意味。ウマイヤ朝までのイスラーム世界ではアラブ人にジズヤ・ハラージュの [30 免税特権] があり、非アラブ人は改宗してもジズヤが課されたままという差別的な待遇を受けた。これらの不満を受けて、アッバース朝ではアラブ人の特権を廃止し、ムスリムは等しくハラージュを課せられ、非アラブ人改宗者(マワーリー)のジズヤは免除された。

エ) [31 ハラージュ]…ハラージュは地租の意味。征服地の住民だけに課せられ、たとえイスラームに改宗しても免除されることはなかった。ウマイヤ朝末期にはアラブ人にも課せられるようになった。アッバース朝はこの政策に目をつけ、アラブ人・非アラブ人の不公平を解消するために、平等にハラージュを課すようになった。

イ) [32 イクター]…従来は官僚や軍人に対してアター(俸給)を支払っていたが、ブワイフ朝から土地の管理と徴税権(イクター)を与えるようになった。これにより土地に根付くようになったので地方分権が進んだ。

ウ) [33 シャリーア]…イスラーム法のこと。宗教的な戒律だけでなく、家庭生活や政治・経済などを含めた内容となっている。

☆ウマイヤ朝とアッバース朝の税制！総整理 ☆

ウ マ イ ヤ	アラブ帝国 アラブ人が優遇される税制	ムスリム	ジズヤ・ハラージュ免除
		マワーリー	ジズヤとハラージュを課税
		ジンミー	
ア ッ バ ー ス	イスラーム帝国 イスラーム教徒の平等	ムスリム	ジズヤを免除。ハラージュを課税
		マワーリー	
		ジンミー	ジズヤとハラージュを課税

問 9. アッバース朝カリフ時代以降の兵制

○ [34 マムルーク]…トルコ人奴隷兵士。トルコ人は勇敢で忍耐力に富み、馬上から自在に弓を射ることが出来た。アッバース朝カリフはこれらをトルコ人奴隷兵として採用、親衛隊を組織した。以後のイスラーム王朝も異教の世界から奴隷商人を通じてマムルークを購入し、軍隊の中核にすることが一般化した。

問 10. イスラーム系諸王朝

ア) [35 イル=ハン国] は、フラグがイランを中心に建国。第7代ハンの [36 ガザン=ハン] はイスラーム教に改宗し、イスラーム教を国教とした。

イ) [37 ムラービト朝] は、ベルベル人によって西サハラに建国された。首都はモロッコのマラケシュ。11世紀にガーナ王国などに侵攻したが、同じベルベル人のムワッヒド朝に滅ぼされた。

ウ) バグダードに入城してブワイフ朝を滅ぼしたのは、 [38 セルジューク朝]。始祖のトゥグリル=ベクは入城後、アッバース朝カリフからスルタンの称号を得た。

・ [39 ホラズム朝] はセルジューク朝のマムルーク；アヌシュ=テギンが自立し、セルジューク朝滅亡後のイランと中央アジアを支配した。

エ) [40 サーマーン朝] は中央アジアで最初のイラン系=イスラーム王朝。この王朝のもとで、サマルカンドやブハラなどの都市が繁栄し、イラン=イスラーム文明が勃興した。

・ [41 カラ=ハン朝] は、サーマーンを滅ぼした中央アジア最初のトルコ系イスラーム王朝。中央アジアのトルコ化・イスラーム化に重要な役割を果たす。

※補論； イスラーム王朝総まとめ

世紀	イベリア・モロッコ	エジプト・シリア	イラン・イラク	中央アジア	インド	
7	西ゴート王国 都はトレド。ゲルマン国家。	[① 正統カリフ時代]			ヴァルダナ朝 都；カウジ。ハルシャ王建国。	
8		[② ウマイヤ朝]			分裂時代	
		ムアーウィヤが開いた王朝。都はダマスカス。以後カリフは世襲制となる。アラブ人優遇政策をとったので改宗者が不満を持ち、アッバース家に滅ぼされた。				
9	③後ウマイヤ朝 都；コルドバ。ウマイヤ家の遺族が建国。ファーティマ朝に続いてカリフと称す	[⑧ アッバース朝]				
10		⑨ファーティマ朝 都；カイロ。カリフを称する。過激なシーア派。	アッバース	⑭ ブワイフ朝 イラン系シーア派イクター制。アミールの称号。	⑮サーマーン朝 中央アジア初最初のイラン系イスラム王朝	⑳ ガズナ朝 アルプ・テギン建国。アフガンのガズナが中心。インド侵入を繰り返し、インドのイスラーム化の道を開いた。トルコ系という説。
11	④ ムラービト朝 モロッコ。ベルベル人。ガーナ王国を滅ぼす。	⑩エルサレム王国 キリスト教第1回十字軍が建国する		⑮セルジューク朝 トルコ系のトゥグレルベクがブワイフ朝を倒しスルタンと称す。マクシヤ時代に最盛。	⑯カラ=ハン朝 中央アジア初のトルコ系イスラム王朝	
12	⑤ ムワッヒド朝 モロッコ。ベルベル人。レコンキスタと戦う。	⑪アイユーブ朝 サラディンがファーティマ朝を倒して建国エルサレムを占領		⑯ ホラズム朝 トルコ系。アッシュウテギン建国。チンギスにより滅亡。	⑰カラ=キタイ 西遼。遼の遺族の耶律大石が建国チンギスにより滅亡	
13	⑥ ナスル朝 都；グラナダ。アルハンブラ宮殿を建国するがレコンキスタで征服される。	⑫マムルーク朝 都；カイロ。バイバルスがモンゴルと十字軍を撃退しアッバース朝カリフを保護。		⑰ イル=ハン国 都；タブリーズ。フラグがアッバース朝を滅ぼし建国。ガザン=ハンの時イスラームを国教化。名宰相ラシード=ウッディーン	⑱チャガタイ=ハン国 チンギスの遠征で成立。オゴタイ=ハン国を併合するも、東西に分裂する。	
以後	[⑦スペイン王国] が1492年征服完了	[⑬ オスマン帝国] のセルム1世がマムルーク朝を滅ぼす	チャガタイ=ハン国の分裂を機に[⑲ ティムール]が建国し、イル=ハン国征服。		㉑ デリー=スルタン朝 ・ 奴隷王朝 ・ ハルヘイ朝 ・ トゥグルク朝 ・ サイド朝 ・ デヘイ朝	